

競技人口増やし発展を

岡山県アーチェリー協会

小川 健 会長



地域のサポートに感謝

「岡山県のアーチェリー界の現況は、小川 当協会の昨年の登録者数は社会人が84人、高校生56人、中学生22人。大学は岡山大、岡山理科大が登録している。2005年の岡山国体で備前市日生

おがわ・けん 明治大卒。(株)キヨードー、(株)キヨードーフーズなどグループ8社の代表取締役社長。西日本段ボール工業組合理事。岡山県農業種交換プラザ協議会会長(2006~20年)などを歴任。03年から同県アーチェリー協会会長を務め、競技の普及、発展に尽力している。岡山市出身。73歳。

岡山県の現況

中西 高校卒業まで指導していただき方々に恩返しをしたかった。僕が岡山で目標とされる選手になることで高校生のモチベーションを高め、全国制覇を目指す。岡山市に戻った理由は、岡山で勤めて社会勉強しながら、競技を続けやすい環境があり、生活基盤も築けると思った。ただ練習環境が整っていないので、大学の練習場を借りたり、県外で合宿したりと大変な点は多い。

中西 高校卒業まで指導していただき方々に恩返しをしたかった。僕が岡山で目標とされる選手になることで高校生のモチベーションを高め、全国制覇を目指す。岡山市に戻った理由は、岡山で勤めて社会勉強しながら、競技を続けやすい環境があり、生活基盤も築けると思った。ただ練習環境が整っていないので、大学の練習場を借りたり、県外で合宿したりと大変な点は多い。